

CONTENTS

特集
Special Features

利用者の好みをとらえ活かす —嗜好抽出技術の最前線—

Exploiting Customer's Preference -Leading Edge of User Profiling Technique-

956 編集にあたって 土方嘉徳
Foreword Yoshinori HIJIKATA (Osaka Univ.)

[1. 嗜好抽出・情報推薦の基礎理論]

957 1) 嗜好抽出と情報推薦技術 土方嘉徳
Techniques of Preference Extraction for Information Recommendation Yoshinori HIJIKATA (Osaka Univ.)

966 2) 協調フィルタリングの課題：プライバシー，サクラ攻撃，評価値のゆらぎ 神鷹敏弘
Problems for Collaborative Filtering: Privacy, Shilling Attack, and Variability of Users' Ratings Toshihiro KAMISHIMA (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))

[2. ネットワーク上のユーザ行動に着目した嗜好抽出・情報推薦]

972 1) 協調フィルタリングを用いたレコメンドサービスの導入事例と課題 市川裕介
An Example of Recommendation Service Using Collaborative Filtering and Its Issues Yusuke ICHIKAWA (NTT Information Sharing Platform Labs.)

979 2) 嗜好情報に基づくニュースコンテンツの推薦とその応用—画一的な便利さと多様な嗜好への適応—
河合由起子
Personalized News Article Recommendation based on User's Preferences Yukiko KAWAI (Kyoto Sangyo Univ.)

[3. 実世界上のユーザ行動に着目した嗜好抽出・情報推薦]

984 1) AV 機器利用者に対する放送コンテンツの推薦 村上知子
Recommendation of Broadcast Program for Users of Audio-visuals Tomoko MURAKAMI (Toshiba Corp.)

989 2) 移動端末におけるユーザの状況を考慮した嗜好抽出技術 小野智弘・本村陽一・麻生英樹
Context-aware Preference Handling Technologies on Mobile Devices Chihiro ONO (KDDI R&D Labs., Inc.), Yoichi MOTOMURA and Hideki ASOH (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

[4. ユーザ作成のコンテンツに着目した嗜好・評判抽出]

995 1) テキスト評価分析の技術とその応用 乾 孝司・奥村 学
Techniques of Sentiment Analysis and their Applications Takashi INUI (Tokyo Institute of Technology) and Manabu OKUMURA (Tokyo Institute of Technology / Blogwatcher Inc.)

1001 2) テキストを用いた評判と嗜好の分析 金山 博
Analyze Reputation and Preference Using Text Documents Hiroshi KANAYAMA (IBM Japan, Ltd.)

- 1008** 安全・安定に寄与する鉄道情報処理技術（後編）－運行系システム
片岡健司・明日香昌・駒谷喜代俊
Railway Information Technology for Safety and Stability(Part II) - Operation Systems Kenji KATAOKA, Masashi ASUKA and Kiyotoshi KOMAYA (Mitsubishi Electric Co.)
- 1018** 女性社員の活躍に向けた IT 企業の試み 菅原香代子
A Challenge to Activate Female Employees in a IT Company Kayoko SUGAHARA (IBM Japan, Ltd.)

- 1026** 仮想マシン道しるべ VM (Virtual Machine : 仮想マシン) の発展 梅野英典
A Guide for Virtual Machine Technologies : Virtual Machine Development Hidenori UMENO (Kumamoto Univ.)
- 1033** グリッドと SOA からみる Web サービス標準技術 SOA の新しい標準技術としての SCA の登場
丸山不二夫・中田秀基
Explanations of Web Service Standards from the Viewpoint of Grid Computing and Service Oriented Architecture : Emergence of SCA as a New Standard Technology of SOA Fujio MARUYAMA (Wakoh Univ.) and Hidemoto NAKADA (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))
- 1038** これからの情報処理学会 バランスのとれた楕円構造を目指して 調 重俊
Thoughts about the Future IPSJ : IPSJ, the True Ellipse-shaped Organization with Foci, Researchers and Practitioners Shigetoshi SHIRABE (Toshiba Information Systems (Japan) Corp.)
- 1042** これからの情報処理学会 そこに情報処理学会 勝山光太郎
Thoughts about the Future IPSJ : Here It is IPSJ Kotaro KATSUYAMA (Japan Science and Technology Agency)

- 1045** 標準化よもやま話 JTC 1/SC 7 のソフトウェア（品質）工学標準化とともに 30 余年
東 基衛
Small Talk on Standardization : More than 30 years for JTC 1/SC 7 Software (Quality) Engineering Standardization Motoei AZUMA (Waseda Univ.)
- 1046** 研究会千夜一夜 音楽情報処理の研究を始めませんか？—音楽情報科学研究会 (SIGMUS) —
後藤真孝
1001 SIG Nights : Getting Started on Music Information Processing Research : An Overview of Special Interest Group on MUSIC and Computer (SIGMUS) Masataka GOTO (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))
- 1048** 研究会千夜一夜 言葉とコミュニケーションの科学技術をささえる—音声言語情報処理研究会—
武田一哉
1001 SIG Nights : Invitation to the Spoken Language Processing Research Kazuya TAKEDA (Nagoya Univ.)



その他

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1050 会員の広場 | 1062 おふいすらん |
| 1052 IPSJ カレンダー | 1063 アンケート用紙 |
| 1054 人材募集 | 1064 編集室／次号予定目次 |
| 1059 有料会告 | 1065 掲載広告カタログ・資料請求用紙 |
| 1060 有料会告について | 1066 賛助会員のご紹介 |
| 1061 会誌「情報処理」49 巻表紙デザイン募集 !! | |

規格部

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel(03)3431-2808 Fax(03)3431-6493 E-mail:standards@itscj.ipsj.or.jp http://www.itscj.ipsj.or.jp/

支部

北海道／東北／東海／北陸／関西／中国／四国／九州



過日の参議院議員選挙では、当選確実速報の早さに驚いた。投票締切り直後からかなりの数の当確が出たからである。各局とも“独自の事前および出口調査の結果”であることを強調していたが、最終結果もきわめて正確であった。このような“独自の調査”やそれに基づく推定の方法には興味はあるが、何となく、知らない間にほとんどすべてを把握されているような気分でもある。同じような気分になるのが、Webで買物をしたときに出てくる“推薦”の山。便利な気もするがよけいなお世話という感じもある。今月号の特集は「利用者の好みをとらえ活かすー嗜好抽出技術の最前線ー」で、**土方嘉徳**、**小林亜令**がエディタ。個々のユーザの嗜好を、アンケートなどの直接的な方法ばかりではなく、そのユーザや、同じような嗜好を持つユーザの集団の行動履歴から抽出して、種々の支援をしようという話。コンテンツベースの話と協調フィルタリングの話が展開する。利用者に新しい発見までさせようという方向もあり、その指標をserendipityと言うのだそうだ。協調フィルタリングはWeb2.0的な話だが、プライバシーの保護やサクラ攻撃(!?)への対処といった問題もあるという。

「安全・安定に寄与する鉄道情報処理技術(後編)ー運行系システム」(**片岡健司**、**明日香昌**、**駒谷喜代俊**)は、前回の軌道や車輦に関する制御系に続いて、運行全体を扱うシステムの話。ダイヤの作成から乱れ回復、要員配置計画まで話題が多い。さらにこのごろは、乗客向けの車内ディスプレイのコンテンツなども絡む。制御系との統合が現在の方向だそうだ。

「女性社員の活躍に向けたIT企業の試み」(**菅原香代子**)は、ダイバーシティの一要素である性別多様性の実現の話。具体的な諸方策が興味深い。“数が少ないとキャリアパスが示せない”には納得。技術者はおとなしく、まじめ、閉じこもりがちで文句もあまり言わない人が多いので、ダイバーシティ向上のターゲットとして後回しになりがちとのこと。

「VM (Virtual Machine : 仮想マシン) の発展」(**梅野英典**)は、“仮想マシン道しるべ”のシリーズ。技術の発展を時間を追って解説している。概念整理の程度の関係かもしれないが、ちょっと分かりにくい。結局は、直接実行とシミュレーション実行との切り分けのためのくふうの話なのだが。

「SOAの新しい標準技術としてのSCAの登場」(**丸山不二夫**、**中田秀基**)は“グリッドとSOAからみるWebサービス標準技術”シリーズの最終回。相変わらず略語の多い記事だが、(狭義の)グリッド技術がWeb2.0とマルチコア技術の狭間で埋没しかけているのではないか、という話題が面白い。

「バランスのとれた楕円構造を目指して」(**調重俊**)と「そこに情報処理学会」(**勝山光太郎**)は“これからの情報処理学会”のシリーズ。さまざまな分析をもととした、実務家(実務屋?)向けのサービスへの模索が続く。

「音楽情報処理の研究を始めませんか?ー音楽情報科学研究会(SIGMUS)ー」(**後藤真孝**)と「言葉とコミュニケーションの科学技術をささえるー音声言語情報処理研究会ー」(**武田一哉**)とは“研究会千夜一夜”のシリーズ。アプリケーションの広がりにつれて盛り上がりつつある音楽情報処理の話(前者)と、音声認識、音声対話、音声ドキュメント処理(後者)などが紹介される。

「JTC 1/SC 7のソフトウェア(品質)工学標準化とともに30余年」(**東基衛**)は“標準化よもやま話”のシリーズ。SC 7の活動の変遷と筆者の寄与話。(Skay)



会誌編集委員会

編集長

川合 慧

担当理事

長谷川 亨

松原 仁

本号エディタ

石田 亨

片山 博

兼宗 進

木戸 彰夫

久門 耕一

胡 振江

小林 亜令

佐伯 元司

坂本 忠昭

白木 善尚

田中 哲朗

土井美和子

野村 佳秀

土方 嘉徳

前田 英作

間瀬 久雄

三浦健次郎

安信千津子

山本里枝子

編集スタッフ

後路 啓子

町田 善江

綿谷 亜樹